ひなんウォーキングって どんなことをするの?

- ①あらかじめ、大中遺跡公園 (または野添北公園) までの ウォーキングコースを考える
- ②前日までに、当日のご都合に あわせて「津波ひなんウォー キング 開始時刻を決める
- ③開始時刻になったら、3分間 地震の揺れから身を守る行 動を行う
- ④その後、大中遺跡公園(また は野添北公園) に向け「津波 ひなんウォーキング を開始 する
- ⑤大中遺跡公園(または野添北 公園) に到着したら、大中遺 跡公園内の受付ブースに行 き「はりま津波ひなんウォ キングタイムテーブル」を提 出する
- ※受付時間は9:30~13:00 となっております。











確全を難

を話し合ったり、家の中の舞路の確認や安否確認の方家庭や地域・職場などで

月5日は

「津波防災の日」

ご参加いただいた方には、参加賞をプレゼント!(先着300人)

終了後は、多彩な催しがある大中遺跡まつりもお楽しみくださ い。お帰りの際は、大中遺跡まつりで運行されているシャトル バスもご利用ください。

フで県キ 地震津 開催する 瀬戸 はり は、兵庫県 岸15 斉避難訓練」 兵庫県及び な オ

津波

災対策を再確認. 兵庫県南海ト 認を行ったりするなど、 な場所や備蓄品 **青品・非常食の** ソ、家の中の安 女否確認の方法 しま 斉避難訓練 ラフ地震 が合同

スマートフォン用防災アプリ「みたチョーをご利用ください

播磨町では、スマートフォン用防災アプリ「みたチョ」の活用を推進しています。 このアプリは、スマートフォンのカメラとGPSを活用し、任意の避難場所までの おおむねの方向と距離を画面に表示させ、避難誘導を行う仕組みです。





※QRコードをスマートフォンで読み取ると、防災 アプリ「みたチョ」のダウンロードができます。 詳しくは播磨町ホームページをご覧ください。

施します

問合せ 危機管理グル **3**079 思切思慧波でなんのかー

きどの

0

参加者を募集します

(435)

0

津波ひなんウ 町津波避難訓練として 実施にあわせ、 月5日出大中遺跡まつり オ 平成28年度播磨 キング」 「はりま を実

命を守るためのウォ る意識を高め、 一人ひとりが津波から身を守 ふるってご参加くださ かけがえのな ーキングで

ング 6)

Ó

えい 参加 ·参加方法 お いただけます ただければどなたで は、 ま津波ひ 事前に参加登録さ な んウォ もご

域や事業所単位などでもご参族でのご参加はもちろん、地 くださ のご参加はもちろん一人様からご友人、

> 磨町ホ 資料館、 \mathcal{O} ることができる 央公民館、 参加登録を 参加 な に同封されて h 登録締切 , ウ ォ ムペ 各コミセン、 いるエ

県立考古博物館、 -キング参加資 る「はりま津波 号古博物館、播 コミセン、郷土 願いします。中

参加登録

を消していました。されましたが、その後再び姿年に約50年ぶりに生育が確認年の処理ヶ池では平成19



▲8月10日狐狸ヶ池で撮影

は水辺環境の悪化などで姿をべます。日本固有の種で最近超えるような大きな葉を浮か ますが、 リガメ) 要因と考えられ えることができたのも大きな 密度を低く保つことにより 候など様々な要因が考えられオニバスの復活は水質、天 池で実施して ミミガメの防除調査を狐狸ヶ るため、平成27年度より シシッピアカミミガメ とが懸念されて 今後も カミミガメによる食害を抑 ア との関連性を調査す

います。

える影響を調査. カミミガ 外来種が生態系に与 メを捨て ます。 して いきます な

流することは、なたアカミミガメな ます。 量繁殖の原因になってしま ツ トを捨てるのはやめま アカミミガメに限らず して飼えなく 自然界での大 な つ

生態系などに被害を及ぼすこ 町では近年大量に繁殖し、ています

水草と-

しては最も大きな1 スは日本に自生する

草で水面に直径

トル

を 年

絶滅が危惧され

つ

狐狸ヶ

池でオニバ

スが確認されまし

た

▼問合せ

すこやか環境グ

心のバリアフリー

カミミガメの生息

~ユニバーサル社会を目指して~ 連載②

町内在住 K.K

子どもの誕生の喜びもつかの間、どうして我が子が障害を もって産まれてきたのか納得できずに、泣いて過ごす日が多か ったことを思い出します。

そんな中でも子どもは成長し、社会へと出て行かなければ ならないというのに、みんなと一緒に遊ぼうとしている我が子 を後ろから引っ張っている私がいました。いじめられるのでは ないだろうか、人に笑われるのではないかしら…と心配でなら なかったのです。

学校へ行けなかった頃、本人がカウンセリングを受けてい る時、私に対応して下さった先生が「学校へ行けなくてもいい じゃないですか」とおっしゃったのです。「先生は人の子どもだ からそんな事が言えるんです。ただ学校へ行ってくれさえすれ ば親の責任を果たせたと思えるんです」と、必死に訴えながら これは私の為のカウンセリングなのだと感じていました。

心のバリアをなくしましょう。

それは、障害をもった人、そして家族がまず乗り越えなけれ ばならない壁です。生きていくために少し不自由があることを 隠さず、助けてもらうことを恥ずかしがらないで、飛び出してい くことが大切なんだと最近になってやっと気がついたのです。

第2回は、障がいがあるお子さんのお母さん の声を掲載しました。

いる外来種ミ

(11)

地域には、様々な人が住んでいると知ること が、心のバリアフリーの第一歩です。

障害があることを偏見の目で見たり、「かわ いそう」と必要以上に特別扱いすることが新た なバリアになることもあります。障害を特別な こととは思わず、困っている人に気づき、相手 の気持ちを思いやることで、「すべての人にと って暮らしやすい町」に近づきます。

障がいがある方やその家族の方たちが、自分 自身の中にある「心のバリア」を乗り越えたと き、暮らしやすいと思える町であるために、同 じ地域に住む私たちに何ができるのか、皆さん も考えてみてください。

ユニバーサル社会とは…

年齢、性別、障害の有無、文化などの違いに かかわりなく、だれもが地域社会の一員として 支え合うなかで、安心して暮らし、一人ひとり が持てる力を発揮して元気に活動できる社会

▶問合せ

福祉グループ☎079(435)2361 Eメール fukusi@town.harima.lg.jp

5